

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、14～22℃台を示し、やや高め～かなり高めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり25トンの水揚げで、前週の1.6倍（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり17トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣――ケンサキイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり25kgの水揚げで、前週の1.6倍（前年並み）。
- 定置網――対馬西岸地区では、ヒラマサなどが1日1統当たり27kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マサバなどが1日1統当たり525kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、カマスが1日当たり318kgの水揚げで、前週の1.9倍（前年を上回った）。野母地区では、マアジが1日1統当たり18kgの水揚げで、前週並み。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（12/20～12/24の5日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、八戸～岩手久慈沖で操業。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、休漁。

沖合イカ釣（鳥取県西部・沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第7-27号 五島灘・五島西沖・対馬東水道の観測結果」・「第7-28号 6県ケンサキイカ情報（令和7年度 第7号）」を発表しました。

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>

◇次回の漁海況週報は、令和8年1月9日（金）の発行になります。